

Lyumo

M21
16GB
取扱説明書

ご使用になる前に、必ずクイックスタートガイドと本書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後も、いつでも見れる場所に大切に保管してください。

商標と著作権

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
- ② 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
- ③ 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
- ④ 当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本書内で指示されている内容には必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥ 本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
- ⑦ Microsoft, Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

※お買い上げ後初めて使用する場合や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してご使用ください。

注意

- 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
- 記載の外観および仕様は、改善などのため予告なく変更される場合があります。

目次

はじめに	i
安全上のご注意	iv
ご使用前に	1
●パッケージ内容の確認	1
●各部の名称	2
本体	2
各画面	2
●基本操作	4
電源のオン／オフ	4
メニューの切り替え	5
ホールド機能とリセット機能	5
●接続・充電	6
イヤホンを接続する	6
本製品とパソコンを接続する	6
充電について	7
本製品をパソコンから取り外す	8

●リムーバブルディスクとして使用する	9
ファイルの保存／コピー／削除	9
M21 を楽しもう♪	10
●音楽を聴く	10
音楽を再生する	10
サブメニュー	12
●動画を見る	17
動画を再生する	17
サブメニュー	18
●FM 放送を聴く	20
FM 放送を受信する	20
よく聴く放送局を登録する（プリセット）	22
プリセットを削除する	23
●画像を見る	24
画像を表示する	24
サブメニュー	25

●テキストを見る.....	26
テキストを表示する.....	26
サブメニュー.....	27
●録音する.....	29
音声を録音する.....	29
サブメニュー.....	30
録音したファイルの名前を編集する.....	31
録音したファイルを保存する.....	31
●録音したファイルを聴く.....	32
録音したファイルを再生する.....	32
サブメニュー.....	33
●ブラウザ.....	34
ファイルを表示・再生する.....	34
●設定する.....	35

故障かなと思ったら.....	37
----------------	----

製品仕様.....	39
-----------	----

お客様サポート.....	42
--------------	----

●製品サポート総合案内.....	42
●カスタマーサポート.....	42


安全上のご注意


ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見れる場所にクイックスタートガイド（保証書付）と共に大切に保管してください。


この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 ●記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

 △記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

安全上のご注意



警告

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



電源プラグを
コンセントから
抜け



水場での使用
禁止

- 雷が鳴り出したら、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

* ACアダプターと記載されている部分は、別売りのACアダプターをご使用した場合同じとなります。
USBケーブルで充電をしている場合は、USBケーブルをパソコンから抜いてください。

安全上のご注意



警告

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・故障・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグを
コンセントから
抜け

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- この機器の上に重い物を置かないでください。破損した場合、火災・故障の原因となります。



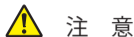
- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

* ACアダプターと記載されている部分は、別売りのACアダプターをご使用した場合となります。
USBケーブルで充電をしている場合は、USBケーブルをパソコンから抜いてください。

安全上のご注意



注 意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。



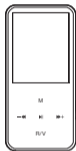
- 再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
- 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでの使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。
- カバンやポケットに入れて、持ち運ぶ際、液晶画面や外装が破損する場合がございます。ご注意ください。



ご使用前に

パッケージ内容の確認

パッケージの内容は予告なく変更される場合があります、図とは異なる場合があります。



Lyumo M21(本製品)



クイックスタートガイド/
保証書



USBケーブル

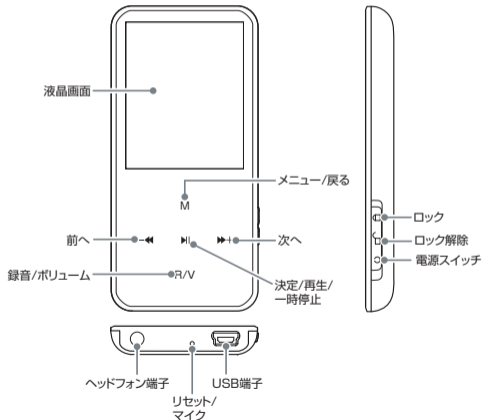


イヤホン

ご使用前に

各部の名称

● 本体

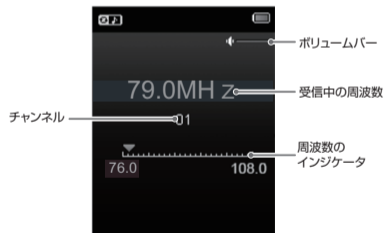


● 各画面

【音楽再生中】



【FM放送受信中】



【ボイス録音中】

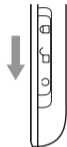


● 電源のオン／オフ**■ 電源のオン**

本体右横にあるスライドスイッチを下へスライドさせて、約 3 秒間押すと電源が入ります。

■ 電源のオフ

再度スライドスイッチを下へスライドさせて、約 3 秒間押すと電源が切れます。



*本製品はバッテリーの消耗を防ぐため、自動電源オフ機能があります。

P.35の「設定」→「パワーオフ設定」をご覧ください。

● メニューの切り替え

- ① 電源を入れると、メインメニュー画面が表示されます。
- ② ←◀/▶▶+ ボタンをタッチして各メニューを選択し、▶▶ ボタンをタッチして決定します。
- ③ メニューを表示している時に1つ前の画面に戻りたい時は、M ボタンをタッチします。メインメニューに戻すには、M ボタンを約2秒間タッチします。* 再生中もM ボタンを約2秒間タッチしてメインメニューに戻すことができます。

● ホールド機能とリセット機能

■ ホールド機能

誤操作を防ぐため、画面操作をロックモードにすることができます。

● ロック

スライドスイッチを上へスライドすると画面に🔒マークが表示されてロックモードになります。

● ロック解除

スライドスイッチを下へスライドさせるとロックモードが解除されます。

■ リセット機能

本製品が正常に動かなくなった場合は、強制的に再起動することができます。

クリップなど先の尖っていないものをリセットホールに挿し込みます。

* リセットを実行しても各種設定や内部メモリのデータは削除されません。

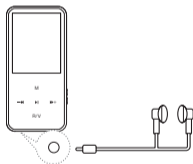
ご使用の前に

接続・充電

初めに充電をしてお使いください。充電は付属の USB ケーブルを使って本製品とパソコンを接続して行います。

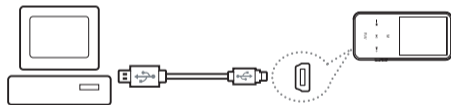
イヤホンを接続する

- ① イヤホン端子にイヤホンを接続します。



本製品とパソコンを接続する


- ① 本製品とパソコンの電源をオンにし、付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。



● 充電について

充電に関する注意事項

- ・付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- ・USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポート（2.0 規格）に直接接続してください。USB ハブや周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。
- ・パソコンがスタンバイモードに移行すると、本製品の充電が行われなくなることがあります。
- ・室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われません場合があります。
- ・約 3 時間で充電完了します。本製品を使用しながらの充電は、さらに時間を要する場合があります。

パソコン側と正しく接続されると画面に  が表示され、充電およびパソコンからのデータ転送が可能になります。

● 本製品をパソコンから取り外す

- ① パソコンのタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して本製品を取り外します。
- ② 「USB 大容量記憶装置デバイスドライブを安全に取り外します」をクリックします。
- ③ 本製品と USB ケーブルを取り外します。



- * タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。隠れているアイコンを表示するには、「<」をクリックします。
- * Windows Explorer などのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。
- * 「ハードウェアの安全な取り外し」が正しく実行できない場合は、数分後に再実行してください。「ハードウェアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、メモリの情報が消失されることがあります。

ご使用の前に

リムーバブルディスクとして使用する

本製品は、パソコンの「コンピュータ」(または「マイコンピュータ」)にリムーバブルディスクとして表示される「M21」内のデータフォルダに、各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

● ファイルの保存／コピー／削除

- ① 付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。
- ② 本製品がパソコンにリムーバブルディスクとして表示されます。
- ③ リムーバブルディスク内にファイルやフォルダをドラッグ&ドロップでコピーします。
- ④ 削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。

ファイルのコピー／削除の注意事項

- ・本製品から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。
- ・ファイルコピー中は、電源をオフにしたり、USB ケーブルを外したりしないでください。ファイルの消滅や故障の原因となります。

準備 対応した形式の音楽ファイルを、パソコンから本製品へ転送します。

*対応ファイル形式：MP3, WMA

● 音楽を再生する

ボタン操作

メニュー [ミュージック] ▶▶ タッチ

① 再生画面が表示されますので、-◀/▶+ ボタンをタッチして再生したいファイルを選択します。

② ▶▶ ボタンをタッチして、再生 / 一時停止を行います。

*再生中は、再生している音楽ファイルに歌詞情報ファイル（LRC）がある場合のみ、M ボタンを約 2 秒間タッチすると歌詞が表示されます。

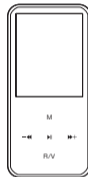
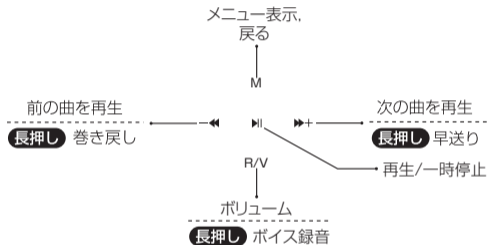
■ ボリューム調節

再生中に R/V ボタンをタッチすると調節画面が表示されますので、-◀/▶+ ボタンをタッチして好みの音量に調節します。

ボリューム調節画面を終了するには、再度 R/V ボタンをタッチしてください。

* FM ラジオ、録音再生も同様に調節できます。

■再生中の基本操作










● サブメニュー

■ 再生中画面でのサブメニュー

再生モード

音楽の再生モードを設定します。

		画面表示
通常再生	全ての曲を続けて再生	 N
1つリピート	全ての曲を繰り返し再生	 1
全てリピート	対象の曲を全て繰り返し再生	 A
ディレクトリ再生	選択したディレクトリ内の曲だけ再生	 D
ディレクトリ内リピート	選択したディレクトリ内の曲だけ繰り返し再生	 D
ディレクトリ ランダム再生	選択したディレクトリ内の曲だけランダムな順番で再生	 S
イントロ再生	全ての曲のイントロのみ再生	 I

イコライザー

再生される音質を設定できます。設定したイコライザーは画面に表示されます。

ナチュラル	癖のない標準的な設定
ロック	ロックに適した、ボーカルを強調
ポップ	やや重低音を増強しリズムパートを強調
クラシック	クラシック音楽に適した設定
ソフト	柔らかな高音
ジャズ	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
重低音 DBB	低音を強調 (Dynamic Bass Boost)

SRS WOW

サウンドの立体感を強調する SRS WOW の効果を、2 種類の項目で設定できます。

SRS WOW SRS (立体感), TruBass (低音強調), Focus (鮮明度) の 3 つの技術を融合した設定

SRS ユーザー設定

項目ごとにレベルを調整し、独自の音響効果を設定します。

調整項目を選択して ▶|| ボタンを押し、◀◀/▶▶+ ボタンでレベルを設定します。

設定後は M ボタンで戻ります。

* 音声ひずみを避けるため、レベルを高く設定しないでください。

SRS 3D ステレオ感 (広がり) [0 ~ 10]

SRS TruBass 低音強調の値 [0 ~ 10]

SRS フォーカス サウンドの鮮明度 [0 ~ 10]

SRS WOW オフ

SRS WOW 効果をオフします。

AB 間リピート設定

- AB 間リピート 再生中の音楽の A から B までを繰り返し再生します。
- ① リピートモードを選択すると、再生画面に戻ります。
 - ② ►►+ ボタンをタッチして、開始点 (A) を指定します。
 - ③ もう一度 ►►+ ボタンをタッチして、終点 (B) を指定します。
 - ④ [リピート回数, リピート間隔] で設定した内容でリピート再生します。
 - ⑤ A-B 区間リピートを終了するには、M ボタンをタッチします。

リピート回数 A-B 区間リピートで設定した区間の再生回数を設定します。[1 ~ 10 回]

リピート間隔 A-B 区間リピートで設定した区間を連続再生するときの、次の再生までの間隔を設定します。
[1 ~ 10 秒]

終了

再生画面に戻ります。

■再生停止中画面でのサブメニュー

.....
ディレクトリ

本製品内のファイルリストを表示します。

.....
ファイル削除

選択したファイルを削除します。

.....
終了

再生画面に戻ります。
.....

削除に関する注意

.BIN .SYS .DRM など終わる名称のファイルは、本製品の動作に必要なファイルです。ご自身でコピー、録音したファイル以外は、間違っって削除しないようご注意ください。

準備 動画ファイルは本製品内に保存されている変換ツールを使用してファイル変換を行ってから、パソコンから本製品へ転送します。

対応ファイル形式：AVI, AMV

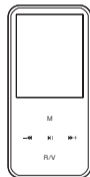
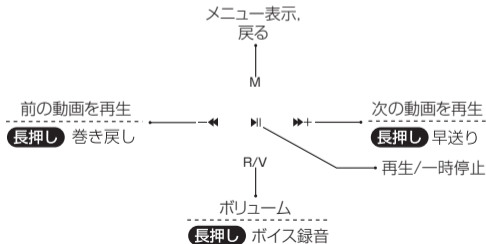
*変換ツールと変換ツールの使用方法は、本製品内に保存されています。パソコンへコピーしてご利用ください。

●動画を再生する

ボタン操作 → メニュー [ムービー] ▶▶ タッチ

- 再生画面が表示されますので、◀◀/▶▶ ボタンをタッチして再生したいファイルを選択します。
- ▶▶ ボタンをタッチして、再生/一時停止を行います。

■再生中の基本操作



■ ボリューム調節

再生中に R/V ボタンをタッチします。ボタン面のランプが点灯している間に **◀◀/▶▶+** ボタンをタッチしてお好みの音量に調節します。

ボタン面のランプが消灯すると、ボリューム調節は終了します。

● サブメニュー**■ 再生停止中画面でのサブメニュー**.....
ディレクトリ

本製品内のファイルリストを表示します。

.....







ファイル削除

選択したファイルを削除します。

.....

再生モード

ビデオ再生の再生モードを設定します。

		画面表示
通常再生	全ての動画を再生	 N
1つリピート	1つの動画を繰り返し再生	 1
全てリピート	対象の動画を全て繰り返し再生	 A
ディレクトリ再生	選択したディレクトリ内の動画だけ再生	 D
ディレクトリ内リピート	選択したディレクトリ内の動画だけ繰り返し再生	 D
ディレクトリ ランダム再生	選択したディレクトリ内の動画だけランダムな順番で再生	 S

終了

再生画面に戻ります。

削除に関する注意

.BIN .SYS .DRM など終わる名称のファイルは、本製品の動作に必要なファイルです。ご自身でコピー、録音したファイル以外は、間違っって削除しないようご注意ください。

準備 受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。

* P.22の「よく聴く放送局を登録する（プリセット）」をご覧ください。

* FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

FM 放送を受信する

ボタン操作 → メニュー [FM ラジオ] ▶▶ タッチ

* 本製品はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてお聴きください。

* ステレオ受信している場合でもノイズが入る場合には、受信環境を変えてお試しください。

■手動での選局

FM 放送受信画面が表示されますので、**←◀/▶+ ボタン**をタッチして放送局の周波数に合わせます。

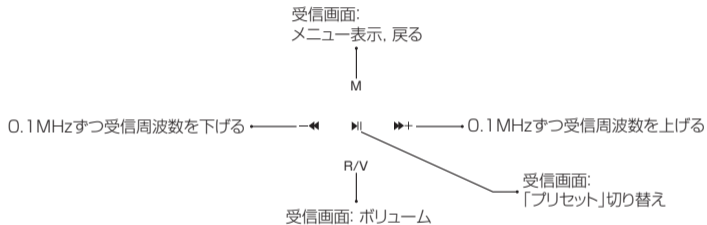
* **←◀/▶+ ボタン**をタッチすると、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。

■プリセットモードでの選局

FM 放送受信画面が表示されますので、**▶▶ ボタン**をタッチしてプリセット（登録）した放送局を切り替えます。

* **▶▶ ボタン**をタッチするたびに、プリセットした放送局が切り替わります。

■受信中の基本操作



よく聴く放送局を登録する（プリセット）

プリセットには最大 30 局まで登録できます。

■自動でプリセットを登録する（オートプリセット）

ボタン操作

FM 放送受信中 M、[オートプリセット]

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送局を順次プリセットに登録します。


- ① FM 放送の受信中に、M ボタンをタッチしてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの [オートプリセット] を選択して▶▶ ボタンをタッチします。
オートプリセットが開始されます。

■手動でプリセットを登録する

ボタン操作

FM 放送受信中 M、[セーブチャンネル]

- ① 登録したい放送局を受信してから、M ボタンをタッチしてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの [セーブチャンネル] を選択して▶▶ ボタンをタッチします。
プリセットが登録されます。

 プリセットを削除する

ボタン操作

FM 放送受信中 M、[チャンネル削除]

登録したプリセットを削除します。

- ① 登録した放送局を受信してから、M ボタンをタッチしてサブメニューを表示します。
 - ② サブメニューの [チャンネル削除] を選択して▶| ボタンをタッチします。
- * 「全チャンネル削除」でプリセットされた全てのチャンネルを削除することができます。
- * 登録した放送局を受信していない場合、削除を行っても登録してある放送局は削除されません。

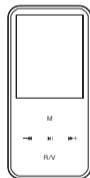
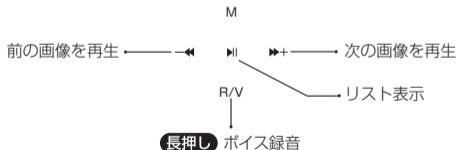
- 準備** 対応した画像ファイルを、パソコンから本製品へ転送します。
 対応ファイル形式：JPEG/BMP 推奨解像度（176 x 220 ピクセル）
 ＊推奨解像度以外は全て縮小されて画面に表示されます。

● 画像を表示する

ボタン操作 → メニュー [画像] ▶▶ タッチ

- ① リストやフォルダが表示されますので、**◀◀/▶▶+** ボタンをタッチして再生したいファイルを選択します。
- ② **▶▶** ボタンをタッチして、表示 / 停止を行います。

■ 表示中の基本操作



● サブメニュー

■ リスト表示画面でのサブメニュー

ディレクトリ

本製品内のファイルリストを表示します。

再生設定

手動再生

選択したファイルのみを表示します。

自動再生 (スライドショー)

リストのファイルを自動的に切り替えながら、表示する時間を設定します。[2 ~ 10 秒]

ファイル削除

選択したファイルを削除します。

終了

リスト画面に戻ります。

削除に関する注意

.BIN .SYS .DRM など終わる名称のファイルは、本製品の動作に必要なファイルです。ご自身でコピー、録音したファイル以外は、間違つて削除しないようご注意ください。

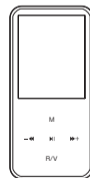
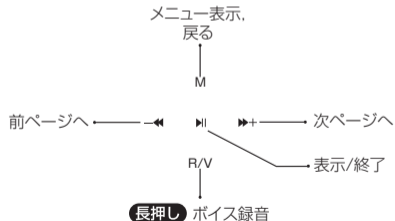
準備 対応したテキストファイルをパソコンから本製品へ転送します。
対応ファイル形式：TXT（Shift-JIS）

● テキストを表示する

ボタン操作 → メニュー [テキスト] ▶▶ タッチ

- ① リストやフォルダが表示されますので、**◀◀/▶▶+** ボタンをタッチして再生したいファイルを選択します。
- ② **▶▶** ボタンをタッチして、表示 / 終了を行います。

■ 表示中の基本操作



● サブメニュー

■ テキスト表示画面でのサブメニュー

.....
ブックマーク選択

追加されたブックマークのリストを表示します。

.....
ブックマークを削除

登録されたブックマークを削除します。

.....
ブックマークへ追加

表示されたお好みのページをブックマークに追加します。

.....
終了

表示画面に戻ります。
.....

■ リスト表示画面でのサブメニュー

ディレクトリ

本製品内のファイルリストを表示します。

再生設定

手動再生 表示したファイルのページを手動で送ります。

自動再生 表示したファイルのページを自動で送ります。時間を設定します。[1 ~ 10 秒]

ファイル削除

選択したファイルを削除します。

終了

リスト画面に戻ります。

削除に関する注意

.BIN .SYS .DRM など終わる名称のファイルは、本製品の動作に必要なファイルです。ご自身でコピー、録音したファイル以外は、間違って削除しないようご注意ください。

本製品の録音機能は内蔵マイクで行います。

● 音声を録音する

ボタン操作

メニュー [ボイス録音] ▶▶ タッチ

- ① 録音待機画面が表示されますので、▶▶ ボタンをタッチして、録音を開始します。
- ② 録音中に ▶▶ をタッチすると一時停止し、▶▶ ボタンを 1 秒以上タッチすると録音されたファイルが保存され、録音待機画面に戻ります。
 - * 録音の音量調整はできません。
 - * 保存したファイルは次のような形式のファイル名で保存されます。
RECXXX.WAV (XXX：保存番号) となります。
 - * メモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に停止します。
 - * 録音したファイルは「VOICE REC」フォルダに保存されます。
 - * 録音したファイルは [録音再生] で再生します。P.32 の「録音したファイルを再生する」をご覧ください。
 - * 「ブラウザ」からも録音したファイルの再生ができます。P.34 の [ブラウザ] をご覧ください。
 - * それぞれのメニュー画面で R/V ボタンを長押しして、ボイス録音することもできます。

● サブメニュー

.....
録音品質

録音品質を設定します。[低 64kbps/256kbps 高]

.....

AVR モード

録音時に音声を認識して、録音開始 / 停止を自動で行います。[オン / オフ]

.....

AVR レベル設定

音声を認識する音量のレベルを設定する。[0 ~ 10]

.....

AVR 遅延設定

音声を認識しなくなってから録音停止までの時間を設定します。[3 ~ 10 秒]

.....

終了

録音画面に戻ります。

.....

● 録音したファイルの名前を編集する

■ 録音した音声ファイルのファイル名を変更する

- ① 本製品をパソコンに接続し、パソコンの「コンピュータ」(または「マイ コンピュータ」)に表示される本製品の「VOICE REC」フォルダ内の該当フォルダを表示します。フォルダ構成は右下を参照ください。
- ② 名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。

* 音声ファイルを別のフォルダに移動することもできます。ただし、Record フォルダ以外に移動した場合は、録音再生モードにてファイル認識されません。

● 録音したファイルを保存する

■ 録音した音声ファイルのファイルをパソコンに保存する

- ① 本製品をパソコンに接続し、「マイ コンピュータ」から本製品の「VOICE REC」フォルダ内の該当フォルダを表示します。
- ② 保存したい録音ファイルを、パソコン上の好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。

*元のファイルは本製品に残りますので、不要であれば削除してください。

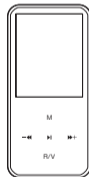
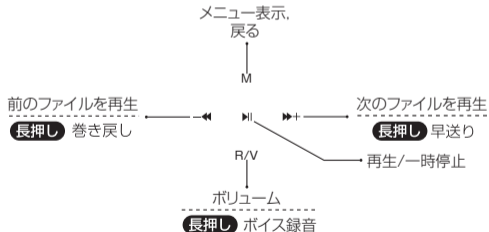
本製品で録音したファイルを再生します。

● 録音したファイルを再生する

ボタン操作 → メニュー [録音再生] ▶▶ タッチ

- ① 再生画面が表示されますので、◀◀/▶▶ ボタンをタッチして再生したいファイルを選択します。
- ② ▶▶ ボタンをタッチして、再生 / 一時停止を行います。

■ 再生中の基本操作



● サブメニュー

■再生中画面でのサブメニュー

.....
再生モード

P.12の「音楽を聴く」の「サブメニュー」をご覧ください。

.....
AB 間リPEAT設定

P.15の「音楽を聴く」の「サブメニュー」をご覧ください。

.....
終了

再生画面に戻ります。

■再生停止中画面でのサブメニュー

P.16の「音楽を聴く」の「サブメニュー」をご覧ください。

● ファイルを表示・再生する

ボタン操作 → メニュー [ブラウザ] ▶▶ タッチ

本製品に保存されたすべてのファイルを直接選択して表示・再生できます。

- ① [ディレクトリ] で▶▶ ボタンをタッチします。
- ② フォルダやリストが表示されますので、◀◀/▶▶+ ボタンをタッチして再生したいファイルを選択します。
- ③ ▶▶ ボタンをタッチして、再生 / 一時停止を行います。

*本製品で表示・再生できない形式のファイルは、ファイル名を見ることだけが可能です。

*サブメニューはそれぞれのメニューをご覧ください。

各種機能を用途に合わせて設定できます。

画面設定

バックライト	何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトが消灯する時間を設定します。 [常にオン / 15 秒 / 30 秒 / 60 秒]
終了	メニューへ戻る。

パワーオフ設定

自動電源オフ	何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにする設定をします。 [オフ / 15 分 / 30 分 / 60 分 / 90 分 / 120 分]
スリープタイマー	設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにする設定をします。 [オフ / 15 分 / 30 分 / 60 分]

システム情報

本製品のメモリの空き容量を表示します。

ファームウェア情報

ファームウェア情報を表示します。

アイコンカラー

アイコンカラーの色を設定します。

[レッド/グリーン/イエロー/ブルー/パープル/シアン/オレンジ]

設定の初期化

すべての設定を工場出荷設定に戻します。

*この操作を行っても、保存された音楽ファイルなどのデータは削除されません。

終了

再生画面に戻ります。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリーが不足している	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。
	本製品がシステムエラー状態	電源スイッチを入れ直してください。
接続しても充電されない	USB 端子の接続不良	USB 端子が正しく接続されているか確認してください。 USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている	本体上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも音が出るか確認してください。特定のファイルだけ音が出ない場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどを試してください。
ボタンが操作できない	ホールド機能がロック状態になっている	右横のスライドスイッチを下へスライドして解除してください。
音楽ファイルの再生中に雑音が生ずる	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどを試してください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
	イヤホンコードの向きが悪い	プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
音声録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリーが不足している	充電してください。
液晶画面がたびたび消える	表示設定が設定されている	バックライトをお好みの時間に設定し直してください。
電源がたびたびオフになる	電源オフ機能が設定されている	パワーオフ設定をお好みの時間に設定し直してください。

製品仕様

モデル		M21
主な機能	再生・視聴	ミュージック / ムービー / ボイス録音 / 録音再生 / FM ラジオ / 画像 / テキスト

分類	項目	仕様
本体寸法	(W) × (H) × (D)mm	約 44 (W) × 89 (H) × 9 (D) mm
重量	本体	約 47.0g
電源	充電電池タイプ	リチウムポリマー内蔵充電電池
充電時間	USB による充電	約 3 時間
ディスプレイ	タイプ	TFT カラー LCD
	サイズ	2.0 型
	解像度	220X176 pixel
メモリー	タイプ	NAND フラッシュメモリー
USB	USB ストレージクラス	対応
	インターフェイス	USB 2.0, ミニ端子
オーディオ	周波数特性	20Hz ~ 20KHz
	イヤホン出力	(L) 5mW + (R) 5mW (32 Ω) Φ 3.5 ミニステレオ端子
音楽再生	対応ファイル形式	MP3, WMA
	対応レート	MP3 : 32kbps ~ 320kbps, WMA : 32kbps ~ 320kbps
	S/N 比	88 dB
	ID3 タグ	ID3 V2.3

製品仕様

分類	項目	仕様
音楽再生	イコライザー	プリセット：7種類（ナチュラル/ロック/ポップ/クラシック/ソフト/ジャズ/重低音 DBB） その他：SRS WOW
	再生モード	通常再生 / 1つリピート / 全てリピート / ディレクトリ再生 / ディレクトリリピート / ディレクトリランダム再生 / イントロ再生
	区間リピート	A-B リピート
	その他の機能	歌詞表示 (LRC 対応)
動画再生	対応ファイル形式	AVI, AMV *同梱の動画変換ソフトにて変換
	再生モード	通常再生 / 1つリピート / 全てリピート / ディレクトリ再生 / ディレクトリリピート / ディレクトリランダム再生
画像再生	対応ファイル形式	JPEG, BMP
FM ラジオ	周波数	76.0MHz ~ 108.0MHz
	アンテナ	イヤホンコード
録音	録音機能	ボイス録音
	録音ファイル形式	WAV(ステレオ)
	録音品質	(高) 256kbps, 64kbps (低)
録音再生	対応ファイル形式	WAV
テキスト	対応ファイル形式	TXT(Shift-JIS)
連続再生時間	音楽	約 20 時間 (128kbps, MP3, Vol 15, EQ ナチュラル, 画面オフ)
	動画	約 8 時間 (同梱の動画変換ソフトで変換した AMV 解像度：208x176 動画品質：middle Vol 15 の場合)

製品仕様

分類	項目	仕様
対応 OS	Windows [®]	Windows 7(32bit+64bit)/Windows Vista(32bit)/Windows XP/Windows 2000
ボリューム	ステップ	32
環境条件	動作環境	5℃～35℃

お客様サポート

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.jp>

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書（クイックスタートガイド）が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より [購入日] と [販売店印] 欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、クイックスタートガイドには保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト (<http://www.iriver.jp>) の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバーサポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

アクセサリ・オプション品に関するご注文は

iriver eストア 楽天市場店

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/iriver-jp/>



ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター



0570-002-220

受付時間

10:00~18:00

(土・日・祝祭日、年末年始を除く)

光電話・IP フォンをご利用のお客様は 03-3570-6405 へ

E-mailでのお問い合わせは、ホームページのメールフォームをご利用ください。 <http://www.iriver.jp>

Lyumo

M21 2012.07.01